

### 3 . 純資産変動計算書

純資産変動計算書とは、貸借対照表の純資産の部に計上されている各数値が1年間でどのように変動したかを表している計算書です。

紀の川市の普通会計純資産変動計算書の要旨は以下のとおりとなっています。  
( 詳細は資料3 参照 )

#### 純資産変動計算書(普通会計)の要旨

〔 自 平成19年4月 1日  
至 平成20年3月31日 〕

(単位:億円)

	金額
期首純資産残高	913
純経常行政コスト	210
一般財源	
地方税	70
地方交付税	79
その他行政コスト充当財源	16
補助金等受入	33
臨時損益	0
資産評価替えによる変動額	0
期末純資産残高	901

(1年間の純資産の増減 12)

紀の川市の普通会計の純資産の変動の内訳としては、まず純資産のマイナス要因である純経常行政コスト210億円に対して、プラス要因として一般財源165億円、補助金等受入33億円があります。

その結果、期末純資産残高が期首残高に比べ12億円減少することとなりました。